

## 構造工学における有限要素法の基礎と応用講習会



JSCE18-0493

— 平成 30 年 10 月 4 日（木）、5 日（金） 土木会館（東京都新宿区） —

主催：公益社団法人 土木学会  
 （担当／構造工学委員会継続教育小委員会）  
 開催日：平成 30 年 10 月 4 日（木）、5 日（金）  
 会場：土木学会「土木会館」2 階 講堂  
 東京都新宿区四谷 1 丁目（外濠公園内）  
 JR 中央線「四ツ谷」駅下車、徒歩 3 分  
 定員：100 名  
 CPD 単位：12.2 単位（2 日間）  
 参加費：会員 8,000 円，非会員 11,000 円，学生 1,000 円  
 （当日申込 会員 10,000 円，非会員 13,000 円，学生 3,000 円）

テキスト：「構造工学における有限要素法の基礎と応用 改訂版」，  
 および講義用資料  
 （テキストは事前に Web 配布します。各自で小委員会  
 ホームページよりダウンロードしてご持参下さい。  
 配布期間：平成 30 年 9 月 28 日～10 月 12 日予定）  
 申込方法：土木学会ホームページよりお申し込みください。受付  
 後 10 日前後で「参加券」を，事前申込締切前後にテキ  
 ストのパスワードを郵送いたします。パスワード郵送  
 後のキャンセルは承れませんのでご注意ください。  
 申込締切：平成 30 年 9 月 27 日（木）（定員に余裕がある場合に  
 は当日会場で受付いたします）

構造工学委員会継続教育小委員会では、土木技術者が新しい知識・技術を恒常的に獲得・更新することを期待し、構造工学分野の有限要素法に関する講習会を企画しました。有限要素法は、すでに基本的な解析ツールとして設計者・研究者に広く利用されています。本講習会では、主に有限要素法を利用してまだ経験が少ない方、あるいはこれから利用しようとする技術者・学生の方々を対象として、有限要素法の基礎理論、解析方法、コンクリート材料への適用やコンクリート橋・鋼橋・地下構造物への適用例など最新の解析事例まで、有限要素法に関する幅広い知識をわかりやすく提供いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### 【プログラム】

#### 10 月 4 日（木）

10:20 -10:30	講習会概要	継続教育小委員会 委員長	中村一史
10:30 -12:00	有限要素法の基礎理論	茨城大学	車谷麻緒
13:00 -14:00	有限要素法の基礎理論(続き)	茨城大学	車谷麻緒
14:10 -15:10	有限要素法プログラムの構成	構造解析コンサルタント	吉村信敏
15:20 -16:40	有限要素法プログラムの入出力	構造解析コンサルタント	吉村信敏
16:50 -17:50	橋梁の動的解析	京都大学大学院	松村政秀

#### 10 月 5 日（金）

9:00 -10:00	コンクリートの有限要素法へのモデル化	清水建設株式会社	長谷川俊昭
10:10 -11:10	コンクリート橋への有限要素法の適用	三井住友建設株式会社	紙永祐紀
11:20 -12:20	鋼橋の FEM 解析およびリダンダンシー解析	宮地エンジニアリング株式会社	永谷秀樹
13:20 -14:20	非線形解析の理論と実際	首都大学東京	中村一史
14:30 -15:30	地下構造物の設計への有限要素法の適用	JIP テクノサイエンス株式会社	井上 洋
15:40 -16:40	地盤と構造物への有限要素法の適用	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	松浦 敦
16:40 -16:50	講習会総括	継続教育小委員会	入部孝夫

